

## 令和4年度つなごう！とちぎの食と農実践講座第1回を開講！

令和4年9月21日(水)、令和4年度つなごう！とちぎの食と農実践講座第1回を開催しました。(9月から1月まで4回開催)

この講座は、県民の方が「栃木県を代表する食の素晴らしさ、おいしさ、最新の栽培技術、現場の想い」を研究者や生産者から直接聞くことが出来る講座です。

今回の講座には14名が参加、栃木県農業試験場の職員から『稲作における新しい生産技術の開発とお米の新品種開発』と題し、栃木県における水稻の品質、農業従事者の推移、スマート農業の現状、美味しい米ができる産地の特徴、品種開発などの説明を受けました。

講義後半には、栃木県産新米3品種を、外観、香り、味、粘りなどの食味を真剣に観察し、各々の特徴を体感してもらいました。

その後、水稻研究室において品種開発現場の見学、稲作圃場においては、育成している稲の種類、特徴、栽培方法の説明を農業試験場の職員から受け、栃木県のお米の研究の現場を体験することができました。

